

## 弥富市新庁舎建設基本設計（案）のパブリックコメントの結果をお知らせします。

このたび、弥富市新庁舎建設基本計画（案）について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。意見募集をした結果について、取りまとめましたので公表いたします。

### ○案件名

- ・ 弥富市新庁舎建設基本計画（案）

### ○募集期間

- ・ 平成 24 年 11 月 16 日(金)～平成 24 年 12 月 17 日(月)

### ○募集方法

- ・ 市広報紙およびホームページに掲載するとともにリーフレットを各戸配布しました。
- ・ 市役所総務課、十四山支所、鍋田支所、図書館にて(案)の縦覧をしました。

### ○提出件数

- ・ 17 名の方から 44 項目の意見をいただきました。

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
1	証明書発行窓口はわかりやすく、目立つ標記を望みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが見やすく、わかりやすい文字サイズや色彩、図と地色の明度差等に配慮したサイン計画としています。</li> <li>・窓口業務は、市民にわかりやすく、利用しやすい配置といたします。 (全体を見渡せる窓口の配置、案内システムの導入など)</li> </ul>
2	階段には、必ず両側に手すりをつけてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口カウンターは腰掛け形式を基本として、人に優しい窓口といたします。</li> <li>・「愛知県人にやさしい街づくり条例」の施設整備基準・指針に準拠した施設計画としています。</li> <li>・階段については、子どもからお年寄りまで、すべての市民の皆様が安全に利用できるように、高さを変えた2段の手摺を両側に設置する計画としています。</li> </ul>
3	市民窓口エリアに案内ボランティアを設けてはどうか。また、車いす等をおいて、バリアフリー化してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッズコーナー等を設け、子育て世代が利用しやすい窓口とします。</li> <li>・関連した手続きが原則1ヶ所で済む総合窓口を設置いたします。</li> <li>・1階メインエントランス正面に案内サービス・フロアマネージャーを配置いたします。</li> </ul>
4	トイレについては、ユニバーサルデザインが採り入れられているが、オストメイトに対する配慮も追加希望します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮し、すべての階に多機能便所を設置する計画といたします。そのうち、1階1ヶ所と3階（保健センター）2ヶ所の多機能便所（計3ヶ所）には、オストメイトを設置する計画としています。</li> </ul>
5	<p>なぜ交通渋滞となる現庁舎で建て替えるのか。公共交通機関を利用するの来庁者は、わずかであり、ほとんどが車で来庁すると考えるなら交通量の少ない郊外に立てるべきだと思う。</p> <p>「南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、想定被害」（24年8月29日内閣府）では、弥富市はほとんどが同レベルで浸水するとあるが、被害想定及び対策は提示されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行法の中では、庁舎建設については、市街化調整区域においては新規に建設することは原則出来ません。また、市街化区域内においても現計画規模の庁舎建設については限られた用途地域内であれば建設が出来ずその中で10,000㎡を越えるまとまった敷地を確保するのは非常に困難なため、現在位置での建替えを計画いたしました。</li> <li>また、南海トラフの巨大地震に関する津波等については、想定浸水深さ2.5m×2倍=5mの水圧を考慮し、免震装置が破壊されないように免震ピットの周囲の壁で抵抗する計画としています。</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
6	車庫棟の屋上に充電設備を設置し非常用電源の一部として、PHV 車から電源をとることが機動性もあり、有効だと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PHV 車からの電源は家庭用等少量の電源供給には有効ですが、庁舎では使用用途に限度があります。非常電源は、非常用発電機にて対応することで考えています。</li> </ul>
7	窓は開閉できるようにして自然採光、自然換気が出来るようにする必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 窓（開口部）は、できる限り開閉可能な計画とし、自然通風の確保や清掃のしやすさに配慮した計画としています。</li> </ul>
8	屋上の機械室等に屋根をかけ太陽光発電をもっと設置してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 費用対効果を検証し、実施設計の中で詳細検討いたします。</li> </ul>
9	太陽熱を使った暖房システム、給湯設備を検討する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今回の建物規模および用途において、太陽熱システムはイニシャル及びランニングコストが掛かると想定されます。実施設計にて、再度、費用対効果の検討を行い、導入の是非について決定いたします。</li> </ul>
10	太陽光発電は、地震後すぐ利用すると感電事故や火災になる恐れがあり、安全性が確保されてから太陽光発電を使用できる仕組みが重要だと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 太陽光発電装置には、安全に発電電力を供給する装置が組み込まれていますので事故の恐れはないと考えています。</li> </ul>
11	雨水の再利用の全体コスト(イニシャルコスト+ランニングコスト)比について水資源機構の用水使用を考慮してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水資源機構の用水利用については、その費用対効果の検討を行い、採用の是非について決定したいと考えています。</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
1 2	<p>免震構造を採用した場合、庁舎が津波の直撃を受けた場合の安全性は大丈夫か？また、庁舎の 1 階部分は数ヶ月にわたり海水につかった状態になるので心配です。</p> <p>よって、1～3 階を耐震構造とし、中間階免震構造、もしくは制震構造を検討できないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万が一、津波を受けた場合でも、構造的に免震ピット周囲の壁で抵抗できるように計画しています。また、長期に渡り、免震ピット部分が浸水した場合でも、免震装置は被覆ゴムに覆われており、このゴムは塩水による物性変化はなく、免震性能の低下の恐れはありません。水が引いた後は、免震装置の点検を行い、必要な場合は装置交換を行えるようメンテナンスルートを確認した計画としています。</li> <li>・中間階免震構造を採用した場合、免震装置設置階のすべての柱や EV、階段、設備関係のパイプスペースなど、縦につながる部分の周囲に、地震時にも部材同士が干渉しないための「免震クリアランス」を確保する必要があります。そのクリアランス部分は、他の用途に利用できないため、執務室内の机の配置などに大きな制約が生まれ、使い勝手が悪くなります。また、各柱に取り付けられた免震装置には、防火性能上耐火被覆が必要になることや免震クリアランスを隠す化粧用の免震カバーが必要になることから、基礎免震構造と比較するとコストアップとなります。</li> <li>また、低層階には大勢の市民の皆様が利用する窓口部門が集約されることから、耐震構造であっても地震による揺れが直接伝わるため、机や家具等の転倒等安全上問題があると考えています。</li> <li>・制震構造については、超高層ビルなどの高い建物には効果的ですが、今回計画のような比較的高さの低い建物については、十分な効果を期待できません。</li> </ul>
1 3	<p>水没したことを想定し、屋上にヘリポートを設置したほうが良いと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上へのヘリポートは、設置しない方針としています。 (市役所周辺のヘリポートとしては、海南病院のヘリポートがあります。)</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
1 4	<p>「1階の床レベルは海拔 0メートルより高く設定」とありますが図では1階床がほとんど海拔 0メートルの状態に見えます。地盤沈下が進んでいる弥富市ですから、1階床レベルは海拔 1～2メートルと明確にしておいてください。</p> <p>数十年先を見越して高さを設計してください。</p>	<p>・1階床レベルは、海拔 0m（東京湾平均海面）より、約 150 ミリ高く設定しています。満潮時のデータについては、確認ができておりませんが、周辺道路レベルと1階床レベルの差を大きくすると、バリアフリーの観点からその高低差を解消するための長大なスロープの計画が必要になり、アプローチがしにくい庁舎となるため、海拔 0m から約 150 ミリ高く（150 ミリは床スラブの厚みに相当）した1階床レベルの設定としています。これを超える浸水時には、各玄関の出入口部分に防潮板を設置し、庁舎内への浸水を防ぐ計画としており、その高さの設定については、満潮時のデータを考慮しながら、費用対効果を検証し、実施設計の中で決定いたします。</p>
1 5	<p>1階の床レベルは、海拔 0mより高く設定と記載されていますが、海拔 0mは、満潮時と干潮時の平均潮位なので満潮時からどの位の高さに計画されているのでしょうか。</p>	
1 6	<p>出来れば 10 階建てにして、緊急避難場所をつくってほしい。</p>	<p>・現在の用途地域では、日影規制があり、現計画建物の形状・配置計画では、6階が限度となります。</p>
1 7	<p>立体駐車場は、一般的ではない。（使いにくい）</p> <p>1階をすべて駐車場にして、2階から庁舎としてはどうか。</p>	<p>・ご高齢の方や視覚障害者、身体の不自由な方等が来庁された場合、なるべくスムーズな移動、誘導等を考え1階から直接庁舎内にご案内できたほうがより負担が少ないと考えています。</p>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
18	<p>原案に賛成です。建設場所も、国道1号、同155号の主要道路に近く、近鉄、JR、名鉄の各駅にも近く便利であり、往来に適している。また、人口の多い地域の中心であり適地である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存庁舎と同じ位置での建て替えにより、市民の皆様の認知度が高い場所であること、また、駅前に近く中心市街地のにぎわい創出に寄与できる敷地として適地であると考えています。</li> </ul>
19	<p>防災拠点としての機能を持たせるべきで今の案では災害時の対応処理できないと思われる。</p> <p>高層建物として、市民の避難場所としての機能は必要と思われるので、ぜひ検討していただきたい。</p> <p>何かあった時、「あそこへ行けば助かる。」と市民が思うようなランドマーク的、シンボリックなものにして下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計案におきましては、免震構造の採用や液状化対策、津波や浸水対策としての重要設備機器（非常用発電機等）の上階設置など、災害時にも防災拠点として確実に機能を発揮する施設計画としています。また、周辺住民の皆様の緊急避難施設（津波避難ビル）としての機能を持ち、建物のデザイン的には「階段を透明性の高いデザイン」とし、万が一の津波や高潮の発生時に、庁舎周辺の市民の皆様が速やかに高所へ避難するときの目印（ランドマーク）となるよう計画しています。</li> </ul>
20	<p>非常用発電設備の燃料タンクの容量は、何日分計画されているのか。また、どこへ設置されていて浸水時の燃料タンクへの補給は可能となるように計画されているのでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オイルタンクは、液状化対策として地盤改良を施した上で、地中埋設する計画としています。また、地中埋設のオイルタンクから庁舎6階に設置した発電機へのオイルの圧送を浸水の影響を受けない油中ポンプとし、その経路も専用パイプスペースを建物内に設けて、地震、津波、浸水時にも確実に機能を発揮できる計画としています。</li> <li>燃料は連続で72時間運転できる容量を計画しています。</li> <li>燃料タンクへの補給については、現実的に72時間を超える浸水時の場合、庁舎周辺の道路も同様に浸水している状況が推測されることから、タンクローリー等の車輛が寄りつけず供給は難しいと考えられます。よって72時間の容量の是非については、設置工事費や運転・維持管理費用等のランニングコストを考慮し、実施設計にて再検討いたします。</li> </ul>
21	<p>受変電設備および非常用の自家発電設備は、何階に設置されているのでしょうか。また、防災無線用鉄塔等は屋上でしょうか。また、どの位の高さで計画されているのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波や高潮の発生や、ゲリラ豪雨による浸水時にも確実に機能を発揮できるように、浸水等の影響を受けない庁舎6階に設置しています。</li> <li>防災無線アンテナ等は、屋上階に設置を予定しております。高さ等詳細は実施設計の段階で検討していきます。</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
2 2	新庁舎のことは判りますが、関連する教育・文化ホール（建物）についても情報をください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化が加速傾向にある中、保健・福祉業務サービスの向上と子育て支援の強化、合併に伴う保健センター業務の拡大等その対応が急がれており、子育てや健康づくりなどの保健活動の拠点確保がより一層必要となってきました。こうしたことから、福祉業務に携わるケースワーカーと、保健活動を行う保健師などが同一庁舎内に配置されることにより、保健・福祉サービスを一体的に提供することができます。</li> <li>・ 1 階、2 階のスペースは市民の皆様と接点の多い部署を配置することや保健センターは、災害時の応急処置施設、緊急避難施設として活用できることから3階の配置といたします。</li> <li>・ 机の配置が示してあるエリアは、大会議室としての使用や間仕切りにより小会議室にと変わる多目的会議室です。</li> <li>・ 保健センターは、基本的に専用スペースといたします。</li> <li>・ エレベーターを3基設置します。保健センターが1階にある場合と同様の利便性とはなりません、海拔ゼロメートル地帯の本市の特性を考慮した災害時の拠点施設の機能をもたせた庁舎としています。お困りのことがございましたら何でもお気軽に職員にお申し付けください。</li> <li>・ 1階の保健センターの空きスペースには歴史民俗資料館の機能を移転し、図書館の機能とあわせ生涯学習の拠点となるよう計画しております。現在、歴史民俗資料館は、本庁舎や図書館から離れた単独の施設であり、企画展を年に3回開催して好評を得ていますが、平時の期間中は、来館者が伸び悩んでいることに加え、資料館職員が図書館に所蔵されている郷土資料を調査・研究をする際、離れた場所にあるため支障をきたしています。また、図書館では、読書や学習等をする機会を提供するため、様々な資料を収集し、内容の充実を図っており、また絵本の読み聞かせなどのイベントを、積極的に企画しています。この2館は類似の機能を持つ施設であ</li> </ul>
2 3	<p>なぜ、保健センターが3階になったのか教えて欲しい。</p> <p>現状で何が不便ですか。</p> <p>なぜ机が多く必要ですか。</p> <p>3階の60%程が保健センターですが、多目的に利用する考えですか。</p>	
2 4	<p>保健センターが3階へ移動するのに不便を感じます。</p> <p>新生児や4ヶ月健診の時に子供と荷物を持って3階へ上がるのは大変。</p> <p>エレベーターは混むことは明らかで、かといって階段を子供を抱えて上がるのは、非常に危険を感じます。</p> <p>今までのように、1階だと便利だと思います。</p> <p>健診が今以上に負担になると感じます。</p>	
2 5	<p>現図書館の1階に生涯学習スペースが配置されていますが、どのようなものですか？名称等あれば教えてください。</p> <p>また、現社会教育センターとの関連を教えてください。</p>	
2 6	<p>現図書館要素を1階に分離するくらいの心構えが欲しい。</p> <p>少子高齢化に対応する要素、幼児と高齢者が気楽に顔を合わせられる（遊ぶ教育）スペースまた、幼児、子供をつれた父母が安気に本を読めるスペースが欲しい。</p>	

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
27	<p>図書館については、予算の都合もありますが、金沢の図書館「金沢海みらい」を参考にいいアイデアを取り入れて欲しい。</p>	<p>り、相互補完することにより利便性の向上を図ることが出来ると考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育センターは生涯学習の拠点施設でありまして、歴史民俗資料館、図書館全てが教育委員会の所管です。</li> <li>・図書館の改修計画については、現時点において未定ですが、改修時期が参りましたら、いただきましたご意見を取り入れられるよう努力してまいります。</li> </ul>
28	<p>保健センターを市役所内に移動させているが、保健センターを利用する日はどうしても騒がしくなって、図書館で勉強中の受験生等の方に申し訳なかったので、素晴らしく思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご心配をいただきありがとうございます。今後とも利用者の皆様のお互いのご配慮、ご協力をいただきながら気持ちよく施設をご利用できるよう努めてまいりたいと思います。</li> </ul>
29	<p>もし、新庁舎の建設にあわせて図書館棟の建て直しの計画もあるのなら、両者をつなぐ渡り廊下の建設については、そのこと考慮し設計を考えた方が良いと思う。 また将来図書館の改築等を考え公用車車庫、立体駐車場のスペース等を考慮し建物を少しでも北側に寄せられないか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館棟の建て替えは、現在のところ考えておりません。 新庁舎の配置につきましては、日影規制を考慮し、最大限北側に寄せた計画としています。</li> </ul>
30	<p>新庁舎内の保健センター周辺、協働スペース、憩いの場等は吹き抜けということで響きやすいので防音ガラスのドア等で区切るのでしょうか。以前他の施設で憩いの場とフォーラムな場が合体した様な所では、会話が筒抜けとなりフォーラムな場の方が我慢している様子であったように見受けられた。 防音には念入りな対策が必要だと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3階保健センター、5階、6階の議会部門については、吹き抜けに面する開口部にガラススクリーンを設置し、防音性に配慮しています。 また、1階、2階の市民窓口部門と4階の執務室が面する吹き抜け廻りは、ガラススクリーンを設けずにオープンな計画とし、建物中央のエコボイドを利用して、中間期（春、秋）の自然通風が効果的に確保できる計画としています。</li> </ul>
31	<p>図書館利用時に新庁舎に持込で飲食できる場所はありますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食可能なスペースとしては、6階の展望休憩スペースをご利用いただけるよう計画としています。</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
3 2	緑地については、平和通りを花の咲く樹木で美しい並木道に緑化して欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「水と緑のまち」にふさわしい新庁舎となるよう、できる限り敷地周囲は緑化を図り、潤いのある景観づくりに配慮したいと考えています。樹種については、実施設計の中で詳細検討を行います。</li> </ul>
3 3	狭い敷地ではあるが、緑化を進めて来庁者の心に潤いを与えるようにして欲しい。また、植える樹木については、年月が経過するにつれて風格が増す様なものをお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次弥富市総合計画序論第3章として市の特性に唱われている「美しい水郷と豊かな田園空間が広がる水と緑のまち」にふさわしい新庁舎となるよう、できる限り敷地周囲は緑化を図りたいと考えております。樹種については、維持管理のしやすさを考慮しながら、実施設計の中で詳細検討を行います。</li> </ul>
3 4	新庁舎建設に対し、敷地面積が狭いと感じられる。緑化スペースをすべて余裕（空間）スペースにしたほうが良いと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎は、中心市街地の景観形成において、先導的役割を担うとして考え、できる限り、潤いのある都市景観の形成に向けて、新庁舎の必要機能を最大限確保しながら、あわせて緑化スペースも確保したいと考えています。</li> </ul>
3 5	敷地内の車の動向、人の流れ、平和通線の車両数を検討してください。庁舎内にケヤキ庭公園（箱庭）、随所にポット（植木鉢）を検討すれば良いと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車輛動線、歩行者動線については、安全性を第一に考えると共に、メインアプローチとなる平和通りからのわかりやすさや利便性にも配慮した動線計画としています。緑化計画については、維持管理のしやすさを考慮し、実施設計の中で詳細（樹種選定）を検討してまいります。</li> </ul>
3 6	既存ケヤキスペースに、きんちゃんバス発着場を設置するくらいの革新性が欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きんちゃんバス（コミュニティバス）の発着場については、関係機関（運行委託会社等）と協議しながら、今後の実施設計で検討してまいります。基本設計案では、新庁舎の平和通り側メイン玄関前の車寄せスペースを、大型バスの寄り付きが可能な計画としており、きんちゃんバス発着場としての利用についても今後検討してまいります。</li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
37	財政不足（建設資金不足）の中、庁舎建設が行なわれるのは庶民感覚では異例に思う。人口が減少している折、市役所の業務の効率化、防災対策、資金対策等を開示して欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所本庁舎の耐震診断を実施結果：Is値（構造耐震指標）0.21で国の基準に基づいて、Is値0.9以上が必要であると考えています。Is値が0.3未満では、一般的に震度6強から震度7の大地震に対して「倒壊または崩壊する危険性が高い」といわれています。</li> </ul>
38	建設費44億円あまりをどのように工面するのか。今後必要となる重要な防災計画の費用を圧迫しないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災では、庁舎機能を失った市町村で、その後の復興への初動体制に遅れが生じてしまったことが報道されています。このようなことを踏まえ、市民の皆様の安全安心を守るために、災害に強い庁舎の整備は喫緊の課題と考えています。</li> </ul>
39	<p>なぜこんなに立派な庁舎が必要なのか？</p> <p>古いままの保育所もまだあり、保育料の値上げの話もあったように聞いている。</p> <p>十四山支所を本庁舎にして今の場所を海南病院に売って駐車場にしてもらったほうが市民のためになるのではないか。税金の無駄遣い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金計画では、財政調整基金の活用と合併推進債を予定しています。合併推進債は、対象経費の90%までが借り入れ可能であり、元利償還金の40%が普通交付税に算入され国から補てんされます。国や県の補助金の有効活用及び建設コストの縮減など、市民の皆さんの負担軽減に努めてまいります。窓口機能の集約によりワンストップサービス化を行い、来庁者の本庁と他の施設との移動に対する負担の解消と、行政の効率化による迅速な行政サービスの提供を図ります。</li> <li>○防災対策については、 <ul style="list-style-type: none"> <li>防災・復旧復興関連課と同じフロアーに防災関連施設(防災無線・防災関連備品倉庫・情報関連施設等)や会議室等を配置し、災害時に迅速に対応できる防災機能を確保する。</li> <li>防災拠点は、地震発生等から防災関連機材を守るために、適切な耐震・免震構造とする。</li> <li>津波や高潮に対応した防災拠点にするため、想定津波高さ以上(3階以上)に防災関連施設及び発電施設・貯水槽等を配置する。</li> <li>庁舎全体及び駐車場について、敷地の液状化を防止するため、十分な地盤改良を実施する。</li> <li>太陽光発電施設や中水利用システムは、災害時にも利用できるようにする</li> </ul> </li> </ul>

No.	お寄せいただいた意見等の要旨	市の考え方
		<p>以上のような計画としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十四山支所の延べ床面積は 3,500 m<sup>2</sup>ありますが、1 階部分は全て事務所、図書館スペースとして活用しています。また、2 階部分を海部地区の消防指令センター及び会議室として活用いたします。</li> </ul> <p>新庁舎は床面積 11,000 m<sup>2</sup>を計画しており、本庁舎の機能を入れるためには床面積が不足いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校は平成 24 年度までに全校の耐震改修が終了し、保育所についても唯一木造であった白鳥保育所の建替え工事が平成 26 年度に完了予定でありまして、全ての保育所が災害に強い建物になります。今後も引き続き医療、福祉、教育の分野をはじめとする様々な事業についてもしっかりと取り組んでまいります。</li> </ul>
4 0	<p>新庁舎の立体駐車場の外観について、鉄骨やコンクリート床が見えるシンプルなものを計画しているなら、スタイリッシュな新庁舎に見合う外装のものを計画されたほうがよりすばらしいものになると思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体駐車場の外観につきましては、建設コストに配慮しながら、新庁舎の外観と調和するデザインとし、一体感のある計画といたします。</li> </ul>
4 1	<p>現在の敷地内での建て替えは良いことだと思うがその分、仮移転等も必要となる。また現庁舎の建設時に打ち込んである杭なども有効に生かすよう考慮し設計を進めて欲しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現庁舎の杭の活用については、新庁舎の構造規模が、現庁舎とは大きく異なり、構造上現行法規に不適合なため有効活用はできませんが、できる限り建設コストを縮減し、市民の皆さんの負担軽減に努めてまいります。</li> </ul>
4 2	<p>建設計画を行なう際、耐用年数、維持費を十分に考慮して欲しい。また吹き抜けによる暖房コストの増大、光ケーブルによる太陽光の採り入れ、さらに転落防止といった配慮も十分に考慮して欲しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物のライフサイクルコスト（建設費＋維持管理費）を考慮した、耐久性が高く、維持管理のしやすい新庁舎づくりを行います。実施設計にて更なる精査を行います。建物中央の吹き抜け部分の空調方式、安全対策についても、ご指摘の留意点に十分配慮しながら実施設計を進めてまいります。</li> </ul>
4 3	<p>市民プラザには、市民から懸賞金付で絵画を公募し飾ってはどうか？展望休憩室には、市民の絵画、陶芸等の展示スペースを設けてはどうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ギャラリーや交流スペースを確保するなど、市民が気楽に立ち寄り、交流することのできる庁舎といたします。</li> </ul>
4 4	<p>庁舎内にきんちゃんパトロールの待機場場また、ボランティアの詰め所を設けてはどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ボランティアの待機所等の計画はございませんが、交流スペースをご活用いただきたいと思いますと考えています。</li> </ul>